



Sun Ultra™ 20 M2 Workstation ご使用にあたって

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

部品番号 819-7857-10
2006年8月、改訂 A

本書に関するコメントは、次の宛先までお送りください。<http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright © 2006 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

Sun Microsystems, Inc. は、本書に記載されている製品に搭載された技術に関連する知的所有権を所有しています。特に、これに限定されず、これらの知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> に掲載されている 1 つまたは複数の米国特許、米国ならびに他の国における 1 つまたは複数の特許または申請中の特許が含まれます。

本製品の一部は、Berkeley BSD systems に由来し、University of California からライセンスを受けています。UNIX は、X/Open Company, Ltd. の米国ならびに他の国における登録商標で、X/Open Company, Ltd. が所有する独占的ライセンス供与権に基づいて、Sun 社にライセンス供与されています。

Sun, Sun Microsystems, Sun のロゴマーク、Java, Solaris, Sun Ultra, および NetBeans は、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

AMD, Opteron, AMD のロゴマーク、および AMD Opteron のロゴマークは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。PostScript のロゴマークは、Adobe Systems, Incorporated の商標または登録商標です。

予備または交換用の CPU の使用は、米国輸出法に従って輸出された製品に搭載されている CPU の修理または 1 対 1 での交換に限定されています。CPU を米国政府の許可なく製品のアップグレードに使用することは禁じられています。

本書は、「現状のまま」の形で提供され、法律により免責が認められない場合を除き、商品性、特定目的への適合性、第三者の権利の非侵害に関する暗黙の保証を含む、いかなる明示的および暗示的な保証も伴わないものとします。

米国政府の権利—商用。政府関連のユーザーは、Sun Microsystems, Inc. の標準ライセンス契約、および FAR とその補足条項に従う必要があります。

Copyright © 2006 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, Etats-Unis. Tous droits réservés.

Sun Microsystems, Inc. détient les droits de propriété intellectuelle relatifs à la technologie incorporée dans le produit qui est décrit dans ce document. En particulier, et ce sans limitation, ces droits de propriété intellectuelle peuvent inclure un ou plus des brevets américains listés à l'adresse <http://www.sun.com/patents> et un ou les brevets supplémentaires ou les applications de brevet en attente aux Etats - Unis et dans les autres pays.

Des parties de ce produit pourront être dérivées des systèmes Berkeley BSD licenciés par l'Université de Californie. UNIX est une marque déposée aux Etats-Unis et dans d'autres pays et licenciée exclusivement par X/Open Company, Ltd.

Sun, Sun Microsystems, le logo Sun, Java, Solaris et NetBeans Sun Ultra sont des marques de fabrique ou des marques déposées de Sun Microsystems, Inc. aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

AMD, Opteron, the AMD logo, the AMD Opteron logo are trademarks or registered trademarks of Advanced Micro Devices. Le logo PostScript est une marque de fabrique ou une marque déposée de Adobe Systems, Incorporated.

L'utilisation de pieces detachees ou d'unites centrales de remplacement est limitee aux reparations ou a l'echange standard d'unites centrales pour les produits exportes, conformement a la legislation americaine en matiere d'exportation. Sauf autorisation par les autorites des Etats-Unis, l'utilisation d'unites centrales pour proceder a des mises a jour de produits est rigoureusement interdite.

LA DOCUMENTATION EST FOURNIE "EN L'ETAT" ET TOUTES AUTRES CONDITIONS, DECLARATIONS ET GARANTIES EXPRESSES OU TACITES SONT FORMELLEMENT EXCLUES, DANS LA MESURE AUTORISEE PAR LA LOI APPLICABLE, Y COMPRIS NOTAMMENT TOUTE GARANTIE IMPLICITE RELATIVE A LA QUALITE MARCHANDE, A L'APTITUDE A UNE UTILISATION PARTICULIERE OU A L'ABSENCE DE CONTREFACON.



リサイクル
してください



Adobe PostScript

Sun Ultra 20 M2 Workstation

ご使用にあたって

- 2 ページの「ハードウェアと BIOS に関する問題」
 - 2 ページの「BIOS 1.06 またはそれ以降にアップグレードするとシステムの日付と時刻のリセットが必要になる」
 - 2 ページの「(BIOS 1.06 およびそれ以降) BIOS パスワードの設定」
 - 3 ページの「IEEE 1394 CD-ROM ドライブでツールとドライバの CD を起動できない」
 - 3 ページの「旧型の CRT モニターで NVIDIA カードが必要になる場合がある」
- 4 ページの「Linux の問題」
 - 4 ページの「NVIDIA RAID はサポートされない」
 - 4 ページの「(Red Hat 3 Update 7) `install.sh` スクリプトの実行後は NVIDIA グラフィックカードを無視するように設定する」
 - 4 ページの「(Red Hat 3 Update 7) 最低バージョンの BIOS 1.03」
 - 5 ページの「(Red Hat 3 バージョン) 一部の USB ストレージデバイスは完全にサポートされない場合がある」
 - 5 ページの「(RHEL 3 バージョン) マイクはサポートされない」
 - 5 ページの「(RHEL 4 Update 3, 64 ビット) メモリーが 4G バイトを超える場合は `nommconf` を使用する」
 - 5 ページの「(SLES 9) 画面解像度の調整が必要な場合がある」
 - 6 ページの「(SLES 9 SP3) `XpReburn` スクリプトを実行できない」
- 6 ページの「Windows の問題」
 - 6 ページの「(Windows XP 64 ビット) HD オーディオデバイスのホットフィックス」
 - 6 ページの「(Windows XP 64 ビット) 4G バイトを超えるメモリーが搭載されている場合は S4 スリープオプションを使用できない」
- 7 ページの「Solaris OS の問題」
 - 7 ページの「Solaris 10 をシャットダウンするときに操作が必要になる」
 - 7 ページの「NVIDIA RAID はサポートされない」
 - 7 ページの「前面のヘッドフォンオーディオ機能はサポートされない」
 - 8 ページの「画面解像度の調整が必要な場合がある」

ハードウェアと BIOS に関する問題

次のハードウェアに関する問題は、ワークステーションにインストールされているオペレーティングシステム (OS) にかかわらず、Sun Ultra™ 20 M2 Workstation に適用されます。

BIOS 1.06 またはそれ以降にアップグレードするとシステムの日付と時刻のリセットが必要になる

Sun Ultra 20 M2 Workstation には、システム BIOS バージョン 1.06 またはそれ以降が工場出荷時にインストールされています。Sun Ultra 20 M2 Workstation ツールとドライバの CD 1.0a (www.sun.com で入手可能) は、BIOS バージョン 1.09 で出荷されています。

BIOS v1.05 から BIOS v1.06 またはそれ以降にアップグレードする場合は、次の手順に従います。

BIOS をロードしてシステムをリブートしたら、次の手順に従ってシステムクロックをリセットします。

1. F2 キーを押して BIOS 設定画面を開きます。
2. F9 キーを押して BIOS のデフォルトをロードします。
3. メイン領域に移動し、システムの時刻と日付を変更します。
Tab キーを押して、「Time (時刻)」および「Date (日付)」フィールド間を移動します。
4. F10 キーを押して変更内容を保存し、BIOS を閉じます。

(BIOS 1.06 およびそれ以降) BIOS パスワードの設定

BIOS 1.06 以降では、BIOS パスワード機能が追加されています。BIOS パスワードを設定することで、BIOS 設定の不正な変更を防ぐことができます。BIOS パスワードを設定するには、次の手順に従います。

1. システムをリブートし、F2 キーを押して BIOS 設定画面を開きます。
2. 「Security (セキュリティ)」ウィンドウに移動します。

3. 「Set BIOS Password (BIOS パスワードの設定)」オプションを「Enable (有効にする)」に変更します。
4. 「Supervisor Password (スーパーバイザーパスワード)」フィールドで、パスワードを入力します。
5. 確認フィールドでパスワードをもう一度入力します。
6. F10 キーを押して変更内容を保存し、BIOS を閉じます。

IEEE 1394 CD-ROM ドライブでツールとドライバの CD を起動できない

Sun Ultra 20 M2 Workstation ツールとドライバの CD を起動するには、内蔵の DVD ドライブを使用してください。

旧型の CRT モニターで NVIDIA カードが必要になる場合がある

一部の旧型モニターは、内蔵 ATI グラフィックコントローラに対応していない場合があります。BIOS 段階またはブートサイクルの OS 段階で画面に何も表示されない場合は、次の手順に従います。

1. モニターが正しいグラフィックコネクタに接続されていることを確認します。

注 - NVIDIA ビデオカードが PCI-E スロットに取り付けられている場合、内蔵 ATI グラフィックコントローラは無効になります。

2. システムの電源をオフにして再起動してみます。
3. ブートサイクルの Linux または Solaris OS 段階で画面に何も表示されなくなる場合は、Xorg 構成ファイルを編集します。
この問題は、通常、ファイル内のモニター設定を使用中のモニターと一致させることで解決できます。
4. ファイルを編集してもシステムが正常に機能しない場合は、別のモニターを使用するか、NVIDIA グラフィックカードを取り付けます。<http://store.sun.com> を参照してください。

Linux の問題

次の問題は、Linux OS で稼動している Sun Ultra 20 M2 Workstation に適用されます。

NVIDIA RAID はサポートされない

この機能は現時点でサポートされていません。

(Red Hat 3 Update 7) install.sh スクリプトの実行後は NVIDIA グラフィックカードを無視するように設定する

install.sh スクリプトの実行後にシステムをリブートすると、システムで NVIDIA ビデオカードが認識されます。ビデオカードの設定を確認するメッセージが表示されたら、「Ignore (無視する)」オプションを選択します。

「Configure (設定)」を選択して NVIDIA グラフィックカードをすでにインストール済みの場合は、Xorg 構成ファイル (/etc/X11/xorg.conf または /etc/X11/XF86Config) を編集して、「Videocard」エントリにドライバが「nvidia」と表示されるようにします。

(Red Hat 3 Update 7) 最低バージョンの BIOS 1.03

システムは、BIOS バージョン 1.06 またはそれ以降で出荷されています。それ以前の BIOS はロードしないでください。それ以前の BIOS をすでにロード済みの場合は、バージョン 1.06 またはそれ以降を再ロードし、[2 ページの「BIOS 1.06 またはそれ以降にアップグレードするとシステムの日付と時刻のリセットが必要になる」](#)の手順に従って時刻と日付をリセットします。

(Red Hat 3 バージョン) 一部の USB ストレージデバイスには完全にサポートされない場合がある

RHEL 3 バージョンでは、一部のストレージデバイスを電源オンの状態で抜き差ししたり、システムをリブートした場合に、ストレージデバイスがシステムで認識されない場合があります。

この現象が発生した場合は、もう一度ワークステーションをリブートしてください。

(RHEL 3 バージョン) マイクはサポートされない

Red Hat Enterprise Linux 3 では、マイク機能がサポートされません。

(RHEL 4 Update 3、64 ビット) メモリーが 4G バイトを超える場合は nommconf を使用する

システムに 4G バイトを超えるメモリーを搭載した場合は、`nommconf` パラメータを使用して、Red Hat 4 Update 3、64 ビットをインストールしてください。インストール中に、次の手順に従います。

1. インストール画面で、テキストインストールまたはグラフィカルインストールを指定するように指示されたら、次のように入力します。

```
linux pci=nommconf
```

インストールが完了すると、システムがリブートする場合があります。

2. `grub` ブートローダが起動したら、ブートローダの指示に従って編集します。一番上の `grub` エントリの `kernel` 行に次のテキストを追加します。

```
pci=nommconf
```

3. 起動が完了したら、`/etc/grub.conf` を編集して次のテキストを `kernel` 行に追加します。

```
pci=nommconf
```

(SLES 9) 画面解像度の調整が必要な場合がある

一部のモニターでは、SLES 9 をインストールするときに、デフォルトの画面解像度を下げなければならない場合があります。解像度を下げるには、解像度を確認する初期プロンプトで F2 キーを押して、最小解像度を選択します。

(SLES 9 SP3) XpReburn スクリプトを実行できない

XpReburn スクリプトは、このシステム用のドライバが入った Windows XP のインストール用コピーを作成します。詳細は、『Sun Ultra 20 M2 Workstation オペレーティングシステムインストールガイド』を参照してください。

XpReburn スクリプトを実行するには、Solaris OS または Red Hat Linux を使用します。

Windows の問題

次の問題は、Windows XP Professional 32 ビット (SP2) または 64 ビット OS が稼働している Sun Ultra 20 M2 Workstation に適用されます。

(Windows XP 64 ビット) HD オーディオデバイスのホットフィックス

Windows XP 64 ビットのインストール後に、デバイスマネージャの「UAA Bus Drivers (UAA バスドライバ)」で、「High Definition Audio device (HD オーディオデバイス)」が認識されていないことを示すエラーが表示されます。この問題はビデオドライバをロードしたときにも発生します。

この問題を解決するには、Microsoft の Web サイト (<http://www.microsoft.com>) にアクセスして、KB901105 を検索してください。

次のファイルをダウンロードします。この修正ファイルは、Windows XP 64 ビット用のオーディオドライバをロードする前に適用する必要があります。

WindowsServer2003.WindowsXP-KB901105-v3-x64-ENU.exe

(Windows XP 64 ビット) 4G バイトを超えるメモリーが搭載されている場合は S4 スリープオプションを使用できない

4G バイトを超えるメモリーが搭載されているシステムでは、スリープ状態の S4 が正常に機能しません。詳細は、Microsoft の Web サイト (<http://www.microsoft.com>) で記事番号 888575 を参照してください。

Solaris OS の問題

これらの問題は、Solaris 10 6/06 OS またはそれ以降が稼動している Sun Ultra 20 M2 Workstation に適用されます。

Solaris 10 をシャットダウンするときに操作が必要になる

shutdown コマンドを端末ウィンドウまたは GUI のどちらで発行しても、OS が正常にシャットダウンしない場合があります。この場合は、システム前面のリセット / 電源ボタンを 4 秒以上押し続けてください。

NVIDIA RAID はサポートされない

この機能は現時点でサポートされていません。

前面のヘッドフォンオーディオ機能はサポートされない

前面のヘッドフォンコネクタは現時点でサポートされていません。背面のスピーカコネクタをヘッドフォン用として使用してください。Solaris 用のオーディオドライバは、Ultra 20 M2 Workstation ツールとドライバの CD 1.0a に収録されています。この CD は www.sun.com で入手できます。

オーディオドライバをインストールするには、次の手順に従います。

1. Sun Ultra 20 M2 Workstation のサポートサイトから .iso イメージをダウンロードします。
2. .iso イメージを CD に書き込みます。
3. 『Sun Ultra 20 M2 Workstation オペレーティングシステムインストールガイド』の手順に従って、ツールとドライバの CD の /drivers/solx86 ディレクトリにある install.sh スクリプトを実行します。

画面解像度の調整が必要な場合がある

画面解像度が適切でない場合は、デスクトップ上で右クリックし、「Change Desktop Resolution (デスクトップ解像度を変更する)」オプションを選択して解像度を変更します。